



成長力を引き出す
育成プログラムで、
入試も大学の学びもサポート！



PASCAL入試 チャレンジプログラム 2024



- ▶ 総合型選抜「PASCAL入試」に活かせる
スキルとマインドを育成！
- ▶ プログラム修了で出願資格の成績要件が
3.0以上に緩和！
- ▶ 理工学部もLTD方式での出願が可能に！
理工学部志望の方もプログラムへの参加可。
成績要件緩和も適用されます。

PASCAL
ENTRANCE EXAM CHALLENGE PROGRAM
2024

PASCAL 入試とは

PASCAL(パスカル)入試は、アクティブラーニングの要素を取り入れた創価大学独自の総合型選抜です。LTD(話し合い学習法)方式のグループワークを採用しています。これに面接を加え、学力の3要素(①知識・技能②思考力・判断力・表現力 ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を総合的・多面的に評価した選抜を行います。

スケジュール(予定)

出願期間	2024年9月上旬
一次選考合格発表	2024年9月下旬
二次選考	2024年10月19日(土)・20日(日) ※選考はいずれか1日
合格発表	2024年11月1日(金)



選考方法

LTD方式(全学部)

2025年度入試より
理工学部も出願可能に!

- 第一次選考 <書類審査> 学部ごとの観点に基づき下記書類の審査を実施



調査書



自己推薦書



出願要件・資格等証明書類

※学部ごとの観点についてはホームページで詳細をご確認ください。



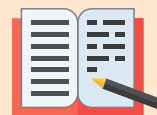
- 第一次選考合格後 <予習実施> 第一次合格者は第二次選考に向け下記の予習を実施



予習教材*1
の精読



予習用
ガイダンス
映像の視聴



「予習ノート」*2
の作成

*1 4,000～6,000字程度

*2 大学独自様式

- 第二次選考 オンライン会議システム「Zoom」を利用する選考



LTD方式のグループワーク*
(約60分)



面接試験(個別/約15分)
※面接員2名、受験者1名

*1 グループ4～6名で実施。

LTD方式
紹介動画は
こちらから



全講座無料
オンライン
一部対面
プログラムもあり

PASCAL入試

チャレンジプログラムとは?

入試で評価する **2つの力** を育みます

大学入学後の
学びに直結します

「PASCAL入試チャレンジプログラム」は、PASCAL入試で評価する学力の3要素のうち、2つの力をLTD体験とキャリアプランニングで育成します。LTD体験のグループワーク、およびキャリアプランニングを通し、「思考力・判断力・表現力」を向上させ、「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」を育みます。

「PASCAL入試チャレンジプログラム」は、全てオンライン講座で全国どこからでも参加可能です。学習成績の状況(評定平均値)が3.2を満たすと想定できる方は、必ずしもこのプログラムに参加する必要はありませんが歓迎します。大学の授業でも求められる学習法を体験でき、進学への目的意識がより明確になるため、入学後の学びにも直結します。

1
思考力
判断力
表現力

① 問題を発見し、他者と共有しながら、必要な知識や方法を活用して、多様な考えを統合して解決へと導く。

2
主体性
協働性

② 自己の資質や能力をどのように高め、どのように他者と社会と協働し、よりよい人生を送るかを考える。

受講でこんな
メリットが!

PASCAL入試の
受験に必要な
対策ができる!

1 MERIT

出願資格の成績要件が

3.2以上から
3.0以上に
緩和される!

2 MERIT

入学後に役立つ
学習法の体験と
将来を描く機会に!

3 MERIT

プログラム実施内容

実施期間：2024年3月下旬～8月

① LTD体験

● LTDとは

アクティブラーニングの手法の一つで、Learning Through Discussion=話し合い学習法のことです。創価大学では各学部の多くの授業で採用されています。

● 実施概要

予習教材を精読し、「LTDガイダンス映像」にそって予習ノートを作成のうえ、LTDを体験します。LTD実施後は、個々に振り返りを行って「リフレクションシート」を提出します。

② キャリアプランニング

● キャリアプランニングとは

自分の能力と経験を洗い出し、自身の潜在的目的意識や嗜好性を発見します。そのうえで、大学での学びの意味や学部の志望について考えを深めます。

● 実施概要

オンライン配信による「自己分析講座」を受講し、ワークシートにまとめます。また、現役学生の先輩によるグループ面談を行い、大学での学びのイメージを具体化します。

③ オープンキャンパスへの参加

対面参加、オンライン参加いずれも可。

PASCAL入試
チャレンジプログラム
募集要項

2024.1.29(日) 募集開始

※学習成績の状況(評定平均値)など
成績は問いません。

▼詳細はこちら



● 申込資格

高等学校等を2024年度卒業見込の者

● 募集人員

200名

● 応募方法

エントリーシートをWEBにて入力(志望動機など)

受講者の声 VOICE

PASCAL入試に先立ち展開される「チャレンジプログラム」。

入試対策はもちろん、

参加者は自分自身の成長を実感しています。

経営学部経営学科 1年

出 義明さん

都立東大和高校出身

能動的に動くことを自覚
「挑戦する4年間」に
したいと決意を固めた

→プログラムを受講したきっかけ

オープンキャンパスで受け取ったパンフレットを見て、PASCAL入試の準備ができるのはもちろん、このプログラムを通じて自分自身が成長できると感じたからです。入学後のことも視野に入れ、高校時代から早めにスタートしたいという気持ちも強くありました。

→チャレンジプログラムに参加して

プログラムはオンラインで行われるので、全国どこからでも参加でき、北海道から沖縄まで、さまざまなエリアから創価大学を目指す受験生が集まっていました。

私の高校では勉学とスポーツの両立が求められており、私自身、陸上部に所属し高校3年の11月まで活動していました。とにかく忙しかったのですが、リモートで行われるので、時間のやりくりができとても助かりました。また、同年代の受験生とディスカッションする中でお互いを深め、高いモチベーションを維持できました。ディスカッションでは、大学で学ぶ意味などをテーマにしたものが多くありました。論文を読み、筆者が伝えたいことを考え、自分の体験と結びつけてお互いに討論するものです。さまざまな考え方に触られたことは大きな成果です。

→入試を通じて成長できたこと

能動的に動くことの大切さを自覚し、大学生活を「挑戦する4年間」にしたいと決意し入学しました。海外留学を目指し語学勉強に取り組んだり、入学式や新一年生のサポートなどにも挑戦したいと考えています。入学後はモチベーションが落ちがちと言われますが、高い意識を持って学生生活を送ることができています。

教育学部児童教育学科 1年

前田 智華さん

静岡市立高校出身

ディスカッションを重ね
自分の意見を発信する
ことの大切さを学ぶ

→プログラムを受講したきっかけ

高校3年生になる直前の春休みにオープンキャンパスに参加し、教育学部のブースで先輩に教えていただいたのがきっかけです。入試への不安を抱えていましたが、PASCAL入試では、学力では測れないコミュニケーション能力や積極性、傾聴力などが選考のポイントになるという点に魅力を感じました。

→チャレンジプログラムに参加して

「チャレンジプログラム」では、LTD体験が3月下旬から8月まで行われます。創価大学を目指す受験生たちがオンラインでつながり、ディスカッションをします。受験生4人～6人に対して先生、先輩が一人ずつ加わって実施されます。オンラインですからどこからでも参加でき、海外から参加されている方もいました。担当の先生から「自分の意見を発信することの大切さ」など、さまざまなフィードバックをいただき、自己アピールの重要性を教わったことも自信につながりました。

PASCAL入試は、創価大学で最初に実施される入試で合格へのチャンスが広がると思います。

→入試を通じて成長できたこと

創価大学では、日々の授業の中でグループディスカッションが数多くあります。その際に、「チャレンジプログラム」で培った視点や思考を存分に発揮でき、自分の成長を実感しています。

またこのプログラムでは先輩からアドバイスをいただける機会があり、私のことを心から応援してくださいました。そのことに感銘を受け、現在はオープンキャンパスの役員等、後輩の夢をサポートする側として、活動しています。

PASCAL入試
チャレンジ
プログラム

2024.1.29日

募集開始 ※応募詳細は
中面へ

▼詳細はこちら



創価大学 アドミッションズセンター

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236

Tel 042-691-4617 Fax 042-691-9310

www.soka.ac.jp

▼大学公式サイト



▼受験生向けページ



ACCESS

●バスで来学される場合

JR八王子駅の北口ロータリー内、11・12番もしくは14番（時間帯により変更）バス乗場から「創価大学循環」、または「創価大正門・東京富士美術館」行きのバスにて約20分。

●自家用車で来学される場合

中央自動車道八王子ICから約7分、圏央道あきる野ICから約12分。